

# 令和6年度 学校評価 保護者アンケート

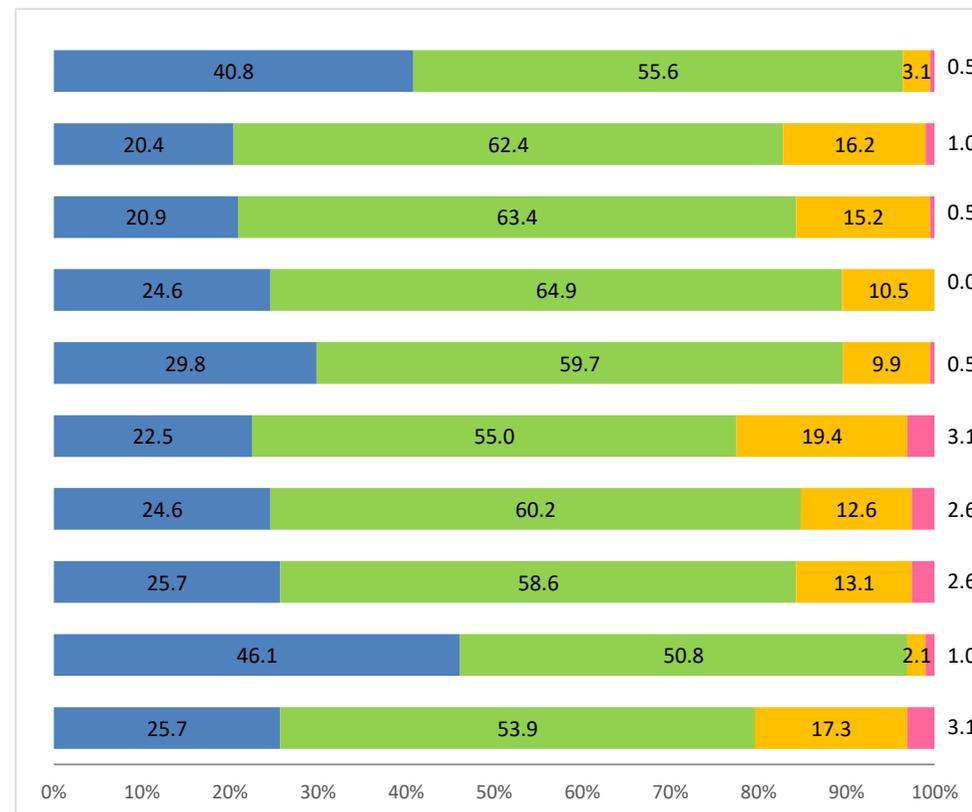
## 学校生活について

1 実施 令和6年12月

2 対象 保護者（回答191）

番号	アンケート項目	回答（パーセント）				A+B
		A	B	C	D	
1	お子さんは、学校で楽しく生活していますか。	40.8	55.6	3.1	0.5	96.4
2	授業や家庭学習に真剣に取り組み、基礎学力が身についていますか。	20.4	62.4	16.2	1.0	82.8
3	自分の考えをもち、自分の言葉で表現できるように努力していますか。	20.9	63.4	15.2	0.5	84.3
4	あいさつや正しい言葉遣いができ、思いやりや感謝の心が育ってきていると思いますか。	24.6	64.9	10.5	0.0	89.5
5	お子さんは、病気やけがをしないように気をつけて生活していますか。	29.8	59.7	9.9	0.5	89.5
6	学校は通信やホームページ等で、学校の様子をよく知らせていますか。	22.5	55.0	19.4	3.1	77.5
7	学校は、よく分かる授業をしていると思いますか。	24.6	60.2	12.6	2.6	84.8
8	落ち着いて発言しやすい学級の雰囲気になっていると思いますか。	25.7	58.6	13.1	2.6	84.3
9	お子さんは、友達となかよく生活していますか。	46.1	50.8	2.1	1.0	96.9
10	学校は、いじめをなくすように努力していると思いますか。	25.7	53.9	17.3	3.1	79.6

A そう思う                      B どちらかというと思う  
C どちらかというと思わない   D そう思わない



- ・「1」、「9」については、A+Bの値が高く、学校の取組として一定の成果であると考えられる。しかしながら、C+Dと考えている保護者がいる。その保護者の思いを重く受け止め、分かる授業を工夫したり、友人とのかかわりの機会を意図的に仕組んだり、行事を工夫したりしていく。また、教育相談、保護者との連携を図り、学校が子どもたちにとって楽しい場所であり、仲間とともに安心して過ごせる場所であることをめざす。
- ・「2」、「7」については、学力を大切に考えている保護者の意識の表れだと考えている。学校としては、「できる・分かる」授業、児童が主体的に「学び合う」授業をめざして日々の授業を積み重ねていく。「3」については、本校が長年取り組んでいることである。その様子を保護者に見ていただいたり、発信したりしていく必要がある。
- ・「4」のあいさつや言葉遣いについては、昨年度よりもA+Bの数値が7%ほど上昇している。今後も家庭でできること、学校でできること、地域でできることの共通理解を図り、児童を育てていく。
- ・「6」については、HPの「中部っ子」について周知されていない可能性もある。HPの周知を図るとともに、必要な情報の更新を迅速に行い情報発信に努めていく。また、HP上の家庭に向けての情報は、今後パスワードをかけていくことも検討する。
- ・いじめについては、教育全体を通して思いやりの心を育むとともに、いじめを認知した時には、迅速に組織的に対応する。また、児童が教師に相談しやすいよう関係づくりに努めるとともに、相談するのは誰でもよいことを伝えていく。さらに、本校の対策について、保護者の情報発信に努める。